



281号

2024年

7月31日

発行所 岡山大学職員組合

〒700-8530 岡山市北区津島中 2-1-1

電話 086-252-1111 (代)

7168 (内線)

直通 TEL&FAX 086-252-4148

ホームページ <https://odunion.jp>

メールアドレス info@odunion.jp

目次： 1：定期大会報告、役員一覧 2：委員長あいさつ 2～3：新執行委員紹介 3～5：2024年度活動方針
6：サイクリングで里山探訪

6/19 2024年度定期大会を開催しました

2024年6月19日(水)午後6時より7時20分まで2024年度定期大会が開催されました。今年度もWeb会議システムを用いての開催で、出席者は24名でした。

荻野副委員長による開会宣言、五十嵐副委員長による資格審査報告がなされ、その後、中堀代議員と佐藤代議員が議長に選出され、議事を進めました。

高岡委員長の挨拶の後、第1号議案(2023年度活動経過報告)が藤原書記長によって提案されました。2023年度の活動として主に以下のような報告がありました。

- ・従来の協調路線に加え、共創の取り組みを導入し、全学の教職員からアイデアを集めて改善策を模索した。
- ・共創の取り組みが、団体交渉と相補的に機能し、組合の問題解決の幅を広げた。
- ・非常勤講師の賃金未払い問題や、賃金交渉、教養改革に関する意見交換などに取り組んだ。
- ・新型コロナウイルス感染症に伴う行動規制の緩和により懇親会を4年ぶりに開催した。
- ・広報活動では、組合だよりとホームページを通じて情報を発信した。



続いて、上森副委員長による第2号議案(2023年度決算報告、特別会計決算報告)、中村会計監査委員による会計監査報告、藤原書記長による第3号議案(2024年度活動方針)、上森副委員長による第4号議案(2024年度予算案)が提案されました。

全ての議案が承認された後、2024年度の役員選挙がオンラインで行われました。立候補者全員が承認され、高岡敦史新執行委員長より挨拶がありました。

その後、議長が解任され、味野副委員長による閉会の辞で、定期大会は終了しました。

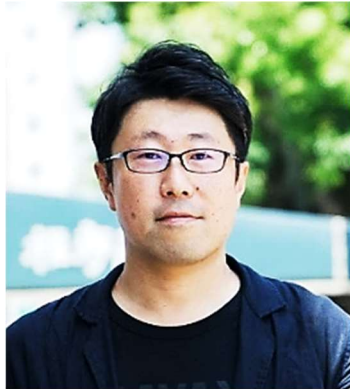
役員一覧

執行委員長	高岡 敦史 (教育学部)		
副委員長	荻野 勝 (連合体)	五十嵐 潤美 (連合体)	上森 武 (工学部)
	駄田井 久 (農学部)	味野 道信 (理学部)	是近 成子 (連合体)
書記長	藤原 貴生 (理学部)		
執行委員	本村 昌文 (法文経)	國米 充之 (法文経)	青木 多寿子 (教育学部)
	高橋 徹 (教育学部)	川崎 慎司 (理学部)	中堀 清 (理学部)
	田村 隆 (農学部)	日向 洋介 (附属学園)	磯野 嵩 (附属学園)
	大杉 博幸 (医学部)		
会計監査委員	廣田 陽子 (法文経)	三宅 優子 (理学部)	
選挙管理委員	小汐 由介 (理学部)	荒川 健佑 (農学部)	

※ () は、所属単組を表します。(連合体) は、連合体直接加入を表します。

委員長あいさつ「岡山大学職員組合のこれからについて」 執行委員長 高岡敦史

昨期に引き続き、連合体執行委員長を拝命致しました学術研究院教育学域准教授の高岡敦史です。



個人的には岡山大学15年目を迎えました。この間、岡山大学の経営も、国の高等教育政策

も、移ろってきました。時代は科学技術の進化や社会情勢の流動化に伴って目まぐるしく変わりますから、大学だけが変わらないはずがないのですが、それでも、「科学を成す」研究機関であり「人を育てる」教育機関であることからくる根本には変わらないこと、変わってはいけないことがあるのではないかと思います。

昨年度のあいさつ文で、「職員組合は、教職員が誰ひとり取り残されることなく、各々のワークライフバランスを最適化し、仕事のパフォーマンスを高められる職場環境をつくるための運動体です。しかし、教職員一人ひとりの中には、自らの仕事と職場である岡山大学に対する思いと知が、職員組合によって拾い上げられる以上に満ちているはず。職員組合は、より多くの教職員の思いと知を集積し、それをエネルギーにして大学経営にインパクトを与える役割を果たすことができるのではないのでしょうか。」と申し上げ、「コレクティブ・インパクト」と「共創」をテーマにしたいと提案しました。改めて、柱を再掲しておきます。

・教職員のアイデアを集積・活用する職員組合

昨期に皆様から頂いたアイデアをもとに、大学執行部とともに『岡大プロポーザル』としてまとめました。今後もアイデアを集積・活用していきたいと思えます。

・したたかな交渉力のある職員組合

働きやすさと大学・部局のパフォーマンスの向上を両立させるというポジティブ・ビジョンを大学執行部と共有し、これまで以上の交渉力を備えたいと思えます。

・共創力のある職員組合

執行部と対立するのではなく、共創していきます。大学執行部が抱える経営課題に対して、職員組合も解決に寄与できるはず。です。

・地域に開かれた職員組合

地域の様々な職場にある組合組織と本学職員組合が「働きやすい職場づくり」という共通課題で繋がり、交流チャンネルのひとつになれば、組合運動もエネルギーになるはず。です。大学のコミュニティ・エンゲージメントも高まるでしょう。



・連合体運営の効率化

岡山大学職員組合は、組合員数の減少と財政難という課題に直面しています。今期はこれまでの地道な取り組みを続けると同時に、組合運営の持続可能性問題に取り組んでいきたいと思えます。

新執行委員

法文経単組 本村 昌文

法文経単組の執行委員長を務めることとなりました本村と申します。役員の仕事は2回目、10年ほど前に会計を担当しました。それ以来、たまに法文経の組合の活動（文化教養講座など）に参加することはありましたが、ずいぶんご無沙汰をしておりました。このたび、執行委員長を務めることになり、どこまで尽力できるか心許ない限りですが、よろしくお願ひ申し上げます。

自己紹介

法文経単組 國米 充之

2024年度法文経単組の書記長を務めさせていただくことになりました、経済学部の國米充之と申します。

執行委員の仕事は約5年ぶりの復帰ですが、当時、経済学部夜間主コースの授業や大学院の社会人を中心とした夜授業により執行委員会への参加があまり出来ず、ご迷惑をおかけした記憶がございます。今年度も夜間授業などで難しい事もありますが、組合活動に何か少しでも皆様のお役に

立てるように努めて参りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

教育学部単組 青木 多寿子

今年度、教育学部単組の執行委員長を務めさせて頂きます。初めての組合の委員で、わからない事だらけですが、よい仲間に出会え、仕事も楽しくなってきました。私の好きな言葉に「人生の充実度は喜怒哀楽の総量(出口治明)」があります。仕事量が年々増え、労働環境の厳しさが増す今日この頃、この組合活動を通して学内で仲間が増えれば「喜び」も増えますし、仲間が増えれば仕事も「楽」になります。皆さんの喜怒哀楽の総量が増えるよう、務めさせて頂きます。

教育学部単組 高橋 徹

保健体育講座の高橋です。私自身は組合の活動の経験が浅く、分からないこと、至らぬことも多々ありますが、まずは円滑な組合業務の執行に努めていきたいと思えます。特に今年は組合員の皆様に参加できるような活動を充実させていきたいと考えております。1年間よろしく宜しくお願いいたします。

理学部単組 川崎 慎司

執行委員長です。2006年着任と同時加入です。思い出です。森田ビジョン：キャンパスが美しくなった。悪夢の60分4学期制開始。榎野ビジョン：コロナショック。那須学長：「利他の心」「不易流行」は私には刺さる。さて、組合が見向きもされません。しかし組合が機能しないと入試手当廃止など不利益変更は一切対応出来ません。とはいえ国大協が6月7日の声明で「もう限界です」と訴えたように、諸問題の原因は運営費削減です。ここは全大教にしっかりして欲しい。私自身組合まで手が回らん！と言いたいところですが、頑張ります。

理学部単組 中堀 清

2024年度の理学部単組の書記長を務めることになりました生物学科の中堀 清です。連合体の執行委員となるのは久しぶり、かつ今回が最後となる予定です。

2004年に国立大学が独立行政法人化されてから、今年2024年の4月でちょうど20年になりました。運営費交付金を減らし、競争的資金の割合を高めることで「大学改革」をめざしてきましたが、理学部では教育のための学生実験の予算が無い、機器が壊れても修理費さえも無いという悲惨な状況になっています。組合活動を通じて少しでも教育や研究の環境向上を訴えていきたいと思えます。

農学部単組 田村 隆

2024年度の農学部単組の委員長を昨年に続いて務めることになりました田村 隆と申します。構成員の世代交代が進み、持続可能な農学部単組の在り方が問われております。昨年度に続き今年度も単組に関わる執行委員の負担軽減と組織運営のリフォームについて具体的な検討を進めてゆく所存です。

附属学園単組 磯野 嵩

今年度、附属学園単組の副執行委員長を務めさせていただきます附属小学校の磯野嵩です。附属小学校に着任して5年目となりました。算数科を担当しております。本年度は小学校1年生の担任で、小学校教育のスタートとなる部分を子どもと一緒に学ばせていただいております。附属学園間や大学と協力して、今後も働きやすい職場になっていけるように自分の役割を果たせるよう努力していきます。今年度、初めて組合の仕事をするので、分からないこともあります。どうぞよろしく宜しくお願いいたします。

2024年度活動方針

はじめに

岡山大学職員組合(連合体)は、今年度も「7つの柱」を堅持して活動していきます。

1. 「大学の自治」の一員として、大学の民主的運営に資するよう努めます。
2. 「学問の自由」の擁護者として、快適な研究・教育環境づくりに貢献します。
3. 「働く者の権利」の擁護者として、労働条件の改善に努めます。
4. 「人権委員会(ユニオン)」を組織し、ハラスメ

ント問題などの人権侵害と取り組む組合員を支援します。

5. 学習会や文化サークルなどを組織・支援し、組合員の文化的要求に応え、仲間づくりを支援します。
6. 平和・人権・民主主義を柱とする日本国憲法の本質を大切に、それが大学内において活かされるように努力します。
7. 組合は、上記の立場から新しい大学づくりに積極的に参加します。

(1) 大学の自治の担い手として

上述の状況を踏まえ、岡山大学職員組合は次のような活動に取り組みます。

- ① 岡山大学、そして日本の大学が置かれている状況を分析し、大学改革のあり方について大学に提言できるよう、組合員とともに検討します。
- ② 政府の進める大学改革に細心の注意を払いつつ、岡山大学におけるガバナンス改革を分析し、見解を表明します。
- ③ 各単組を通じて、必要に応じてアンケート調査によって大学運営に関する組合員の声を収集し、大学当局に伝える役割を果たします。
- ④ 団体交渉に加えて、学長との懇談会などをもち、職組として大学運営に対する提言を行います。
- ⑤ 全国の大学運営の改善のために、全大教とも協力して政府や社会に対して必要な働きかけを行います。
- ⑥ 共創の取り組みにおいてプロポーザルを公表し、魅力的な大学運営のアイデアを提案します。

(2) 労働条件の改善

労働条件の改善に取り組み、働きがいのある、働きやすい職場づくりに取り組みます。

- ① 組合員の要求にもとづいて労働条件の改善を実現するための団体交渉を行います。必要に応じて、人事課との予備交渉にも取り組みます。
また、非公式の情報交換の場として人事課との懇談会を2ヵ月に1回程度の頻度で行い、団体交渉での交渉内容の充実を図ります。
- ② 昨今の経済状況に鑑み、賃金アップに取り組みます。
- ③ 事務作業の簡略化を図り、業務を効率化する活動に取り組みます。
- ④ 引き続き年俸制の非合理的部分について批判を行い、より良い制度となるよう努力します。また、新規採用者に強制されている年俸制を自由意思による選択制とするよう求めます。
- ⑤ 基盤的研究費確保の要求等、教員の研究環境の改善に取り組みます。
- ⑥ 厳しい労働環境におかれている病院教職員の労働条件改善に取り組みます。
- ⑦ 過重な労働環境におかれている附属学校園教員の労働条件改善に取り組みます。
- ⑧ 有期雇用職員の無期雇用転換のさらなる促進、正規職員への登用機会の拡大、時給改善などに取り組みます。雇用期限5年を迎える有期雇用職員・特別契約職員が一人でも多く働き続けられるよう運動します。
- ⑨ サービス残業やパワハラの根絶、男女共同参画への取り組みなど、働きやすい職場をつくるために努力します。
- ⑩ 職員代表委員と積極的に連携をとりながら労働



条件の改善に取り組みます。職員代表委員会の情報公開を促し、広報に努めます。

- ⑪ 教教分離や技術職員の組織化が労働環境の悪化に繋がらないよう、先行する他大学の情報等を参考にします。
- ⑫ 共創の取り組みにおいてプロポーザルを公表し、働きやすい大学をつくるためのアイデアを提案します。
- ⑬ 燃料費の高騰に対応するよう、駐車場代、マイカーでの通勤手当の見直しについて取り組みます。
- ⑭ 非常勤講師の賃金不払い問題について集中的に取り組みます。
- ⑮ 財務改善パッケージの人件費削減問題について集中的に取り組みます。

(3) 組合員の拡大

岡山大学の自治の担い手として力を発揮し、大学当局との交渉力を高めるために、一方で大学当局とよりよい職場環境を共創するために、未加入教職員へ加入をさらに働きかけ、組織拡大に取り組みます。

- ① 「組合リーフレット」と「組合だより」を活用して組合活動の成果と魅力と意義を広報し、誰もが参加でき「参加して楽しい組合」像、「みんなの役に立つ組合」像の周知に取り組みます。
- ② 組合員拡大キャンペーンを実施して集中的に組合員の拡大に取り組みます。
- ③ 単組による組合員拡大を支援します。
- ④ 病院職員、事務・技術系職員、有期雇用職員の組合加入の拡大に意識的に取り組みます。
- ⑤ 少なくとも同一対象者に、5回は声かけを行います。30名の新規加入をめざします。
- ⑥ Web フォーム等のオンラインサービスも活用して、組織拡大を強化していきます。
- ⑦ 教職員共済生協や労働金庫の広報やキャンペーンを効果的に取り入れて勧誘活動を行います。
- ⑧ 組合員の拡大のために、岡山大学職員組合の将来ビジョンを明確にし、組合員間で共有する活動を行います。

(4) 組合の組織・体制強化

組合活動において一人一人の組合員が存分に力を発揮できるよう、かといって負担が大きくなりすぎないようにするために、組織・体制を強化します。

- ① 三役の役割分担を明確にして、責任を持って活動を遂行できる執行部を確立します。執行委員会は原則として毎月開催し、連合体の活動について協議するとともに、大学改革について学習・討論する時間も確保します。
- ② 単組の独自性を尊重しつつ、各単組・各階層の利害・意見を調整し、協調して大学当局と交渉できるようにします。
- ③ 各単組の活動を財政面も含めて支援し、各単組の組織力・交渉力の強化を支援します。
- ④ 各単組と連合体との関係について検討します。
- ⑤ 未組織部局教職員の連合体への個人参加を呼び

かけるとともに、事務系組合員の組織体制について検討します。

- ⑥ 連合体直接加入の組合員から代議員と執行委員を選出するための準備をします。

(5) 人権部と法律相談所

組合員の生活と権利が脅かされています。こうした状況の中で頼りになる組合になるために、人権部と法律相談所「ユニオン」をさらに充実させていきます。

- ① 広報を充実させ、利用しやすい仕組みを確立していきます。
- ② 教職員の権利をめぐる相談の窓口となる人権部の機能を充実させます。
- ③ 団体交渉の力を強化するため、非常勤職員問題など組合活動についても法律的な根拠について法律相談所「ユニオン」に相談し、組合と法律相談所「ユニオン」との協働を図ります。

(6) 広報活動

団体交渉などの組合活動の状況や岡山大学をはじめ全国の大学の状況、文科省の大学政策など、わかりやすく広報します。

- ① タイムリーな内容で読みやすい「組合だより」を編集し毎月発行を目指します。
- ② 「組合だより」を発行後すみやかに、全組合員へ配布できるよう各単組に協力を求めます。
- ③ ホームページの充実に取り組みます。
- ④ 組合や全大教からのニュース等を直接メールで送付するサービスへの参加者を増やします。
- ⑤ 国立大学がおかれている状況を広く社会やマスコミに発信し、一人でも多くの人に大学の現状を理解してもらうよう努めます。

(7) 文化・学習会・レクリエーション活動

格差が広がり、偏見が横行し、社会はますます生きづらい状況になっています。このような分断にあらがうことが組合の使命だと考えます。組合が魅力的なコミュニティとなることが、大学構成員にとっても、社会にとってもますます重要となっています。そこで、組合員のリフレッシュと組合員同士の親睦を図ります。

- ① 連合体として組合員の親睦を図るレクリエーション活動に取り組みます。
- ② 各単組の文化・学習会・レクリエーション活動に

協賛し、その成功・充実に貢献します。

- ③ 職場・職種を越えた交流の場であり、コミュニティの絆となる組合合唱団を支援します。
- ④ 組合員が文化活動に参加する機会を充実させるため、演劇・映画・講演会等の参加費補助を行います。
- ⑤ オンラインを活用したレクリエーションにも取り組みます。

(8) 平和と民主主義の取り組み

平和・人権・民主主義を柱とする日本国憲法を組合活動の基礎に置き、これを実現するための諸活動に取り組みます。



- ① これまでも構成メンバーとして参加してきた「憲法のつどい岡山実行委員会」「『建国記念の日』問題連絡協議会」に可能な範囲で協力していきます。
- ② その他の学内外の平和と民主主義の実現に取り組む活動について、協力の依頼があれば執行委員会で協議し、可能な範囲で協力していきます。

(9) 全大教と中四協等の連携

団体交渉を進めるために不可欠な文科省の大学政策や他大学での団体交渉の状況などの情報を収集するためにも、そして、文科省の大学政策に対する提案を行うためにも、国立大学法人・高等専門学校の職員組合の全国組織である全大教との連携強化を図ります。

- ① 全大教との関係を維持し、報告・連絡・相談を密にし、情報収集を行います。
- ② 全大教の開催する会議・教研集会等へ参加します。
- ③ 全国、とりわけ中四国地区の大学職員組合との連携を強め、親睦を図ります。
- ④ 全大教病院協議会との連携・協働を図ります。
- ⑤ 全大教を通じて、大学政策の改善に向けて政府や文科省への働きかけを強化します。

(10) その他

- ① 事務所の活用促進
事務所を充実し、各単組の活動を支援します。
- ② 教職員共済の取り組み
教職員共済のパフレットなどを配布し、広報活動を行い、加入促進を図ります。また共済説明会を開催し、現職者向けや退職予定者向けの個人相談会も開催します。

あなたも組合の仲間になりませんか？



教員の方も、事務職員の方も、パートの方も組合に入ることができます。加入申し込みは、各単組役員、もしくは右のQRコードからどうぞ。メールは、info@odunion.jpまで。



サイクリングで里山探訪（岡山編）

第7回 日本の原風景の棚田を訪ねる

高橋裕一郎（理学部職員組合）

里山に広がる棚田は、心象風景として思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。岡山の中山間地には棚田がめずらしくありません。私は平地に広がる田んぼしか知らなかったのですが、棚田の美しさにはとても感心しています。「日本の棚田百選」に選ばれている岡山の棚田は、美咲町と久米南町が接した高原地帯にあります。今回は、この棚田を訪れてその素晴らしさを再認識してみましょう。

津島キャンパスから県道386号を走って旧大原橋を経て、県道81、461、457号の狭い道を旭川に沿って北上すると、交通量の多い国道を避けて建部まで走ることができます。建部の街を過ぎると、本流は北西に向きを変え、誕生寺川が北東へ分岐します。このふたつの川に挟まれた高原の小山・大坪和西（おおはがにし）地区と北庄・上叡（かみもみ）地区に百選に選ばれた棚田があります。

棚田へは、狭くて曲がりくねった急な坂を標高300メートルほど登らなければなりません。どのルートも枝道に迷い込みやすく、車ではすれ違いが難しいところが多いです。対向車が来て立ち往生している車を横目で見ながらサイクリングすると、車で来なくてよかったと少し優越感を覚えます。汗をかきながら高原地帯に登り、眼前に棚田が広がるのを眺めると、それまでの苦労が報われます。高原は穏やかな起伏がある地形で、狭い道が編み目のように入り組んで交差するため、方向を失ってどこを走っているのか分からなくなります。街から登って来るとパラレルワールドに迷い込んだようです。

棚田地区へのルートは選ばないと後悔します。県道30号の旭川湖岸から北東に登る県道70号が無難でしょう。この近くの旭川湖畔に、幕末から明治にかけて活躍した美咲町出身で新聞記者・実業家の岸田吟香の像があります。彼は卵かけ



岸田吟香の胸像

ご飯（TKG）を日本で広げたことでも知られていて、そのため美咲町がTKG発祥の地とされています。さて、7kmの距離を200m登ると境神社がある峠に着きます。ここを起点に4カ所の棚田を訪れると迷子になりにくいでしょう。

峠から県道373号南に3kmほど走ると上叡の棚田に着きます。そこに「上叡棚田テラス 叡庵」というカフェレストランがあり、棚田を見下ろすテラスから風景を見ながらヘルシーランチやカフェを楽しむことができます。



叡の棚田と藁の龍（左）とカフェレストラン（右）

すり鉢状の急な斜面にある北庄地区の棚田は、上叡から北東方向に清水寺の脇を通れば4kmほどで行くことができます。また、境神社の峠に戻り、「交流館棚田の里北庄」を経る道（県道のナンバーなし）を東に進むルートもあります。いずれのコースも道に迷いやすいので注意が必要です。

大坪和西の棚田は、境神社の峠から県道373号を西に進むルートが安心です。この棚田は規模が最も大きく、西向きに開けた谷沿いに広がっています。水を張った棚田に映る夕日を撮影できるスポットがカメラマンたちに人気です。



大坪和西の棚田の夕日（左）とカメラマンたち（右）

小山の棚田は一番西の外れに位置し、大坪和西から大瀬毘川（おおせこがわ）へ下り、川沿いを上流へ遡り、左手の集落の斜面を登ると辿りつきます。ここまで来ると、里山の奥地に来たなという実感が湧いてきます。小山の棚田は石積みが美しく、周囲の風景と調和した雰囲気が心を和ませてくれます。

棚田見物を楽しんだ後は、高原から狭くて急な道を降りことになりませんが、下り道は間違えやすいので、特に気をつけましょう。別ルートから帰りたいと思う気持ちはよく分かりますが、境神社の峠へ戻り県道70号を下って旭川湖に戻るのが無難でしょう。



小山の棚田のきれいな石垣

大坪和西の棚田は江戸中期以降に、他の3地区の棚田は明治以降に開発されたそうです。新田開発をした当時の農民の苦労が偲ばれます。棚田は保水や環境保全に役立つため、この先人からの貴重な遺産を末永く保全できたらと思います。水がきれいで、昼夜の温度差が大きい棚田のお米はおいしいので、TKGで頂くと最高です。

大坪和西の棚田は江戸中期以降に、他の3地区の棚田は明治以降に開発されたそうです。新田開発をした当時の農民の苦労が偲ばれます。棚田は保水や環境保全に役立つため、この先人からの貴重な遺産を末永く保全できたらと思います。水がきれいで、昼夜の温度差が大きい棚田のお米はおいしいので、TKGで頂くと最高です。